



健診結果を確認しましたか？

第32回

健診結果で見る町民の健康状態

特定健診を受けると、普段は見えない体の状態を、数値で確認できます。今回は、健診結果から、町民全体の健康状態についてお知らせします。

健診受診率

町の健診受診率(表1)は、コロナ流行前の令和元年では、57.4%ですが、令和2年度はコロナによる自粛などの影響もあり、50.3%まで下がりました。翌3年度は、51.8%まで改善していますが、未だ半数は未受診です。1年に1回は健診を受診し、自分の健康状態を確認しましょう。

表1 最近の健診受診率 (%)

年度	健診受診率
H30	52.1
R元	57.4
R2	50.3
R3	51.8

参照：KDBシステム

メタボ該当率

メタボリックシンドロームに該当した人の割合の推移(表2)は、コロナ禍中でも、全体的に減少傾向ですが、男性は、3割の人がメタボリックシンドロームに該当し、女性の約3倍です。

メタボリックシンドロームの該当率を国、県全体と比較(図1・図2)してみても、桑折町は減少していることが分かります。これは、町民の皆さん一人一人の生活習慣改善の結果です。引き続き、健康を意識した食生活や運動などを行い、自分の体の健康維持に努めましょう。

表2 町民のメタボ該当率 (%)

年度	メタボ該当	メタボ予備群		男	女
		男	女		
H30	21.6	31.6	13.0	13.7	8.1
R元	19.3	30.0	10.5	9.8	5.6
R2	19.4	28.9	11.3	11.2	5.7
R3	19.9	30.0	11.0	10.9	5.0

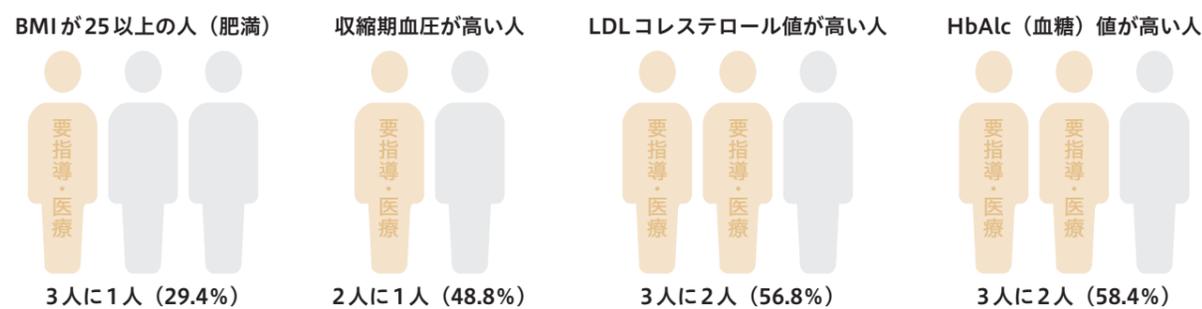
参照：KDBシステム



健診結果は必ず確認
令和3年度特定健診で、「要指導」や「要医療」に該当した人の割合を検査項目別(図3)で見ると、BMIが25以上の人(肥満)では29.4%、収縮期血圧(上の血圧)が高い人は48.8%、LDLコレステロール値が高い人は56.8%、HbA1c(血糖)値が高い人は58.4%の人が、「要指導」や「要医療」に該当しています。どの検査項目も、異常な値であっても、ほぼ症状はありませんが、放置すると血管や心臓の負担増加や、動脈硬化が悪化する要因となります。

令和3年度特定健診の結果で、「医療機関の受診が必要で、未治療な人」の割合は、9.2%です。この数値は、県6.1%、国5.7%と比較し、高い状況です。健診結果が届いたら、内容を必ず確認しましょう。結果の見方や、医療機関での受診が必要かどうかなど、不明な点は健康福祉課 健康増進係(☎582-1133)まで、気軽に相談ください。

図3 令和3年度特定健診「要指導・要医療」に該当した人の検査項目別割合 (%)



追加健診予約・健康相談はこちらまで

582-1133

健康福祉課 健康増進係

令和4年度健診が未受診の人
特定健診を12月6日(火曜日)に追加実施します。9月から10月に実施した特定健診をはじめ、最近健診を受けていない人は、ぜひ健診を受けて、自分自身の健康状態を確認しましょう(要予約)。

検査数値に異常があった人
保健師や管理栄養士が、健診結果や皆さんの生活習慣を聞き、一人一人に合った改善策などを一緒に考え、サポートしていきます。訪問指導や電話相談なども実施していますので、希望する人は、健康福祉課までご相談ください。

広告

図1 町・県・国別メタボ該当者率の推移比較 (%)



図2 町・県・国別メタボ予備群該当者率の推移比較 (%)

